

特集

住民が求める「安全・安心」のまちづくり セーフコミュニティで保健師活動が変わる

セーフコミュニティからみる保健師活動 ————— 反町吉秀・渡邊能行

先進事例に学ぶアプローチ方法①

京都府亀岡市に学ぶ 住民の力を活かすセーフコミュニティ

①高齢者の転倒予防—南丹保健所におけるセーフコミュニティの取り組み ————— 佐藤裕見子

②セーフコミュニティ 篠町の取り組み ————— 井内邦典

先進事例に学ぶアプローチ方法②

青森県十和田市に学ぶ 保健師活動からセーフコミュニティをつくる ————— 新井山洋子

先進事例に学ぶアプローチ方法③

NPOに学ぶ 事故を予防する環境づくり ————— 待鳥美光

地域における外傷サーベイランス ————— 横田昇平

世界におけるセーフコミュニティ ————— 白石陽子

編集後記

●「男心をつかむ——」。今月の特集は、まるで女性誌に出
てきそうな思い切ったタイトルをつけてみました。企画の
背景には、保健師は女性が大多数を占めるなか、男性特有
のメンタリティや行動様式を意識したアプローチがどこま
でできているのだろうかという素朴な疑問がありました。

なかでも本特集のウリは男性保健師座談会を開催したこ
とです。逆に同性の視点から男性へのアプローチのポイント
を探ることで、新たな見地を引き出せないかという試み
です。当日は台風が接近する悪状況でしたが、4人の男性
保健師はすぐに打ち解け、晴れ晴れとした笑顔のなか楽し
いトークが展開されました。皆さん、保健師という仕事に
誇りを持っており、そして何より芯がとても強い印象を受
けました(これは普段、女性が多いなかで働いていることに
関連しているかもしれませんね)。

それに比べ、学会や研究会など女性ばかりの環境に入
ると気後れしてしまう自分の弱さといったらお恥ずかしい限
りです。私のデスクの周りにいる女性の皆さん、どうか私
を強くしてください。注：くれぐれもお手柔らかに。(和田)

●脳にも性差があると聞きますが、私は典型的な女性脳で、
地図をみてもその内容がほとんど読み取れません。1度や
2度や3度歩いたくらいでは道は覚えられませんし、東西南
北どころか、そもそも右と左が咄嗟にわかりません。「右は
お箸をもつほうの手…」と頭のなかでつぶやいて、なんと
か区別しています。

ここまできたらもはや性差のせいではなく、なにか別な
原因が影響しているような気がしてきます。そういえば昔
から、歩きながら話に夢中になるうち、いつのまにか道で
はなく側溝のなかを歩いていて泥だらけになっているよう
な子どもでした(さすがに今ではそんなことはありません
が……)。

このように、性別は人のアイデンティティを形成する重
要な点ですが、それがすべてではありませんよね。今回の
特集座談会にご参加いただいた皆様は、「男性」であるとい
うより「保健師」でした。座談会で聞いた、「性差による特
性を活用しつつ、性別を超えた普遍的な保健活動を行いた
い」という言葉が印象的でした。(栗原)

保健師ジャーナル 第63巻11号 2007年11月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2007, Printed in Japan

1部定価 1,313円(本体1,250円+税5%) 2007年々ぎめ予約購読料15,000円(税込、送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600

保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当/和田・栗原・安部

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管
理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の承諾を得てください。1348-8333/07/¥250/論文/JCLSが本誌の頁表記
に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用さ
れます。JCLS宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。